

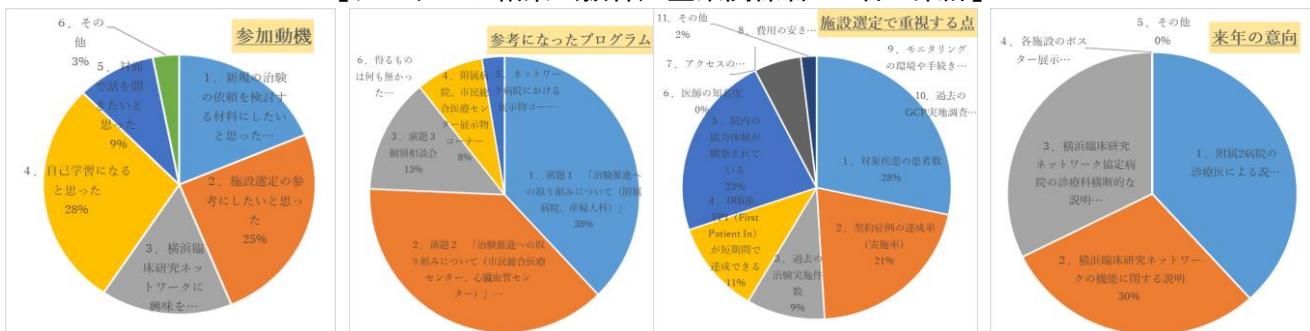
公立大学法人横浜市立大学における治験等の取組についての説明会

令和元年 11 月 20 日（水）、横浜駅東口の崎陽軒本店にて、「公立大学法人横浜市立大学における治験等の取組についての説明会」を開催いたしました。本会は、新たな治験の獲得や横浜臨床研究ネットワーク（NW）の活性化を目的として開催し、企業関係者 25 名、SMO 関係者 8 名、NW 協定病院 14 名、大学関係者 26 名の総勢 73 名が参加しました。

本会は、ポスター展示、個別相談会、講演会の 3 部で構成され、講演会は附属病院長の挨拶からはじまり、附属 2 病院の治験の取組について医師からの講演が行われました。ポスター展示では、附属 2 病院と Y-NEXT に加えて協定病院からもポスター展示をしていただくことで、NW の活性化に繋がるものになりました。個別相談会では 4 社からの相談に対応し、企業と活発な議論を交わすことができました。

なお、企業関係参加者からのアンケートを集計した結果（抜粋）は以下とおりです。

【アンケート結果（抜粋）企業関係者 25 名の集計】



この他の意見として、95%の企業関係者から「参加して良かった」と回答が得られました。また、開催時期について 100%の方から「ちょうど良かった」、開催時間帯について 84%の方から「ちょうど良かった」、会場のアクセスについて 100%の方から「良かったと思う」と回答が得られました。このことから、参加された方々には概ね満足いただける会になったと思われます。また、次回開催に関する質問に対しては、NW に対する期待の高さが伺える結果が得られた一方、懇親会について 88%の方から「なくて良いと思う」という結果も得られています。このようなご意見を踏まえて、次回の開催内容を検討していくたいと思います。

【説明会の様子】



講演



展示コーナー



個別相談